



2025 年 3 月 11 日

各 位

会 社 名 売れるネット広告社グループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 加藤公一レオ
(コード番号: 9235 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 植木原宗平
(TEL 092-834-5520)

出資・資本業務提携先の「株式会社 Grand Bleu&Co.」が
新商品(ドルチェイーノ・ロカロヌードル)販売決定



Grand Bleu&Co.

売れるネット広告社グループ株式会社(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO:加藤公一レオ、東証グロース市場:証券コード 9235、以下 売れるネット広告社)は、出資・資本業務提携先である「株式会社 Grand Bleu&Co. (本社:東京都港区、代表取締役 CEO:青木康時、以下:Grand Bleu&Co.)」が史上最少カロリーのアイス「Dolce Ino(ドルチェイーノ)」と究極のローカロリー麺「LOCALO Noodle(ロカロヌードル)」の発売を決定し、また、2025 年 3 月 11 日(火)より、クラウドファンディングプラットフォーム「CAMPFIRE」を活用し、商品発売を開始することをお知らせいたします。

1. Grand Bleu&Co. が販売開始する商品について

Grand Bleu&Co. は、2025 年 2 月 22 日(土)に YouTube で配信された「Nontitle Season Z」のデモダイにて、審査員から満票を得て勝利し、味への大絶賛を獲得したローカロリーアイスおよびローカロリーヌードルを発売いたします。

① パティスリーアイス『Dolce Ino』

今回 Grand Bleu&Co. が開発した低カロリーアイス「Dolce Ino」は、人工甘味料を使わず、大豆と天然甘味料「羅漢果(ラカンカ)」を使うことで、驚異の 50kcal、脂質 1.2g を実現。アイス史上最少カロリーといえる商品で、誰でも罪悪感なくお召し上がりいただけます。

ローカロリーにはこだわりつつも、味や食感も最大限こだわり、スプーンが通りやすく滑らかな舌触りが楽しめる至高のスイーツに仕上げました。全 5 種類の風味豊かなフレーバーで展開します。

「Dolce Ino」(ドルチェ イーノ)



② ローカロリー麺『LOCALO Noodle』

「LOCALO Noodle」は、新潟の皇室献上品「へぎそば」にルーツを持つ蕎麦粉と布海苔から作られた食通に贈る至高のローカロリー麺です。カロリーを気にせず麺料理を毎日楽しんでいただけるよう、1食たったの55kcalでコシがあり、食べ応えのある麺に仕上げました。ミシュラン三ツ星シェフ監修のこだわりのソースを絡めても、カロリーはたったの280kcal。心もお腹も存分に満たす美味しさを実現しました。

「LOCALO Noodle」(ロカロ ヌードル)



2. 「CAMPFIRE」(キャンプファイヤー)について

Grand Bleu&Co. は、2025 年 3 月 11 日(火)より、クラウドファンディングプラットフォーム「CAMPFIRE」を活用し、自社プロジェクトの資金調達を行ってまいります。本日より開設するプロジェクトサイトでは、「Dolce Ino」および「LOCALO Noodle」の開発秘話や試行錯誤の日々をはじめ、商品へのこだわりや製法特許技術の詳細を公開しております。

■LOCALO Noodle プロジェクトサイト：

https://camp-fire.jp/projects/832673/view?utm_campaign=cp_po_share_c_msg_mypage_projects_show

■Dolce Ino プロジェクトサイト：

https://camp-fire.jp/projects/832663/view?utm_campaign=cp_po_share_c_msg_mypage_projects_show

3. Grand Bleu&Co. について

Grand Bleu&Co. は、「良いもの (Something Good)」をメインストリームへと押し上げるブランドカンパニーです。優れた商品やサービスが適切な認知を獲得できずに埋もれてしまったり、高額なマーケティングコストが消費者負担へと転嫁される課題に対し、ソーシャルバズ戦略を活用して解決を図ります。「Think Deep」を掲げ、深い思考と独自の戦略でブランドの価値を最大化し、より多くの人々に届けることを目指しています。

プロジェクト第一弾は、YouTube 番組「Nontitle SeasonZ」にて奇跡のローカロリーアイス「Dolce Ino」や至高のローカロリーヌードル「LOCALO Noodle」を開発し、商品販売に向けて活動中。

今後もジュエリーブランドなど、様々な分野でブランド価値の最大化を進めてまいります。

以 上